

# 慶應志木会会報

慶應志木会(慶應義塾志木高等学校同窓会)

1997 (春・夏号)  •vol. 17

卒業生集合!!

50周年  
記念

第3回  
総会せまる!

11月30日(日)は

*New Spot*

東京国際フォーラム

Tokyo International Forum

で

*New Project*

同期会も同時開催!

# 第3回総会開催のお知らせ

来年は、慶應義塾志木高等学校創立50周年にあたります。また志木会も設立10周年を迎えます。今回の志木会総会はその大切な節目にあたります。

卒業生の皆様、出来るだけ今から予定に組み込み、是非ご参加下さい。

開催日程 = 平成9年11月30日(日) 10時30分開場

会場 = 東京国際フォーラム (旧東京都庁舎あと)

交通 = JR東京駅より徒歩3分・JR有楽町駅より徒歩1分

(両駅より濡れないで行けます)

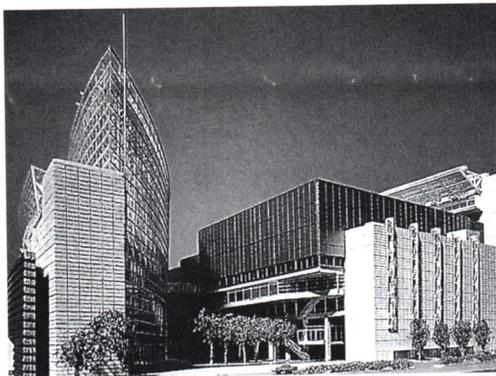


## 東京国際フォーラム

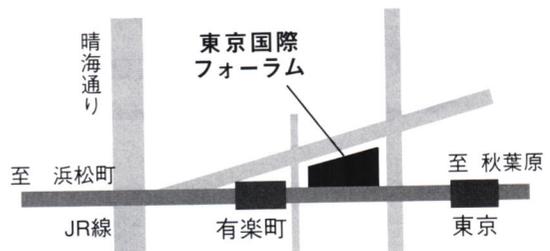
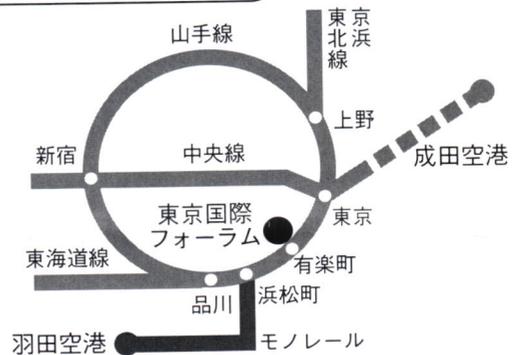
Tokyo International Forum

New Spot

New Project



開催場所 東京国際フォーラムの全景



総会メインテーマ

# 収穫祭を再び!!

会費 事前振込 10,000円 当日払い 12,000円

セイシュクな気持ちで…

第1部

11時～12時（ホールC）

総会

クラシックの調べ

記念講演 講師 鳥居泰彦塾長

ハメをはずそう…

第2部

12時30分～14時30分（ホールB）

懇親会

- ・ 恩師紹介及び地方支部の紹介
- ・ イベント「後夜祭のイメージで」乞うご期待
- ・ 福引き 1枚1,000円の2枚組  
豪華景品 多数

野火止めを語ろう…

第3部

15時～（各会議室）

同期会

- ・ 原則無料で開催できるようにビール及びソフトドリンクを出席者の数だけ用意します
- ・ 不足の方々の為に1人5,000円で二次会パーティも開けます
- ・ 詳しくは幹事会でご案内致します

案内状は9月に発送致します。



# 東海支部 誕生!!

東海支部が4月18日に発足をしました。愛知、三重、岐阜の3県在住の会員約180名により我々志木会の地方支部第1号が産声を上げました。当日は下記の式次第に則り設立総会が催されました。



志木会からは名誉会長の鐵野校長、多田副会長を始め幹事や世話人が出席、又、大館清次様と長谷川瑞様も来賓として御出席下さりました。出席者名簿も添えておきます。

平成9年4月18日

## 慶應志木会東海支部設立総会次第

(敬称略)

- |       |       |  |       |
|-------|-------|--|-------|
| 1. 受  | 付     |  | 17:30 |
| 2. 開  | 会     | 司会 15期 松本圭一  | 18:00 |
| 3. 設立 | 発起人挨拶 | 6期 田口義嘉寿   | 18:10 |
| 4. 来賓 | 紹介    | 名誉会長 志木高校長 鐵野善資<br>副会長 7期 多田 毅<br>幹事 11期 鴻田益孝<br>幹事 15期 本橋重夫<br>世話人 17期 須永泰司<br>大館清次様<br>長谷川瑞様 |       |
| 5. 議  | 事     | (1) 議長選出(12期 星野俱広)<br>(2) 支部規約について<br>(3) 支部役員について<br>(4) その他                                  |       |
| 6. 懇  | 親会    | (1) 慶應志木会名誉会長挨拶<br>(2) 慶應志木会副会長挨拶<br>(3) 挨拶及乾杯<br>(4) 若き血                                      | 18:50 |
| 7. 閉  | 会     |  | 20:00 |

# 慶應志木会

## 東海支部出席者名簿

## ●愛知●

卒業期

⑥	田口	義嘉寿
9	新見	和広
10	荒木	宏司
10	塚田	正昭
⑫	星野	俱広
12	池田	治幸
12	種田	繁
13	山本	典嗣
⑬	深谷	皓孝
14	岩田	忠士
15	磯村	良司
15	藤田	一夫
15	池田	右
15	川村	光弘
⑮	松本	圭一
16	安田	健二郎
17	小栗	利朗
17	岸	大作
⑱	加藤	久兵衛
18	濱田	保宜
20	江原	泰彦
⑳	高橋	宗敬
23	北島	芳昭
24	横山	卓幸
24	九鬼	祥夫
25	久田	泰

## ●三重●

卒業期

⑪	吉田	善三郎
12	村田	良昭
⑰	入交	好英
18	笠井	敏男
18	橋本	和久
18	山本	典

## ●岐阜●

卒業期

5	加藤	晴彦
8	校條	宏紀
⑩	田口	利正
⑩	林	英樹
⑰	林	正啓
17	松久	博夫
17	山田	茂樹
22	深澤	澄

※ ○印は幹事です

## ※東海支部に続け！

志木会では、第2、第3の地方支部の旗上げを待っています。各地区で支部を結成してみませんか。志木会が後方支援をします。

後方支援というのは後方支援であって、口は出さないけどお金も出さず。後の方で「ガンバレ」と小さな声で応援をするだけで……。

ワッハッハッ 人をあてにしないで、自分達でガンバってみましょう！

## 第3回志木会総会記念品販売のお知らせ

慶應志木高等学校創立50周年の記念品を総会当日、会場で販売いたします。販売する品物は「懐中時計」、「腕時計」、「ネクタイ」の3種類です。

ネクタイは第一回・第二回の総会のときに販売したものと違った志木高校にふさわしいあらたなデザインを現在制作中です。

「懐中時計」、「腕時計」はともに金色で文字盤にペンのマークとKEIO SHIKI、50TH ANNIVERSARYの文字をあしらったシンプルなデザインの時計です。

どれも創立50周年の記念となる品と確信しております。数量に限りがありますので早めにお買い求めくださるようお願いいたします。

販売価格は下記のとおりです。

- ・懐中時計 1個 8,000円
- ・腕時計 1個 5,000円
- ・ネクタイ 1本 3,500円

なお、総会当日出席できない方のために通信販売も考えております。詳細は次の会報でお知らせいたします。



# 卒業年度早見表

あなたの卒業年度は・第??期

期	志木高卒業年度	大学卒業年度(普通)	期	志木高卒業年度	大学卒業年度(普通)
第1期	昭和26卒(1951)	昭和30卒(1955)	第26期	昭和51卒(1976)	55(1980)
2	27(1952)	31(1956)	27	52(1977)	56(1981)
3	28(1953)	32(1957)	28	53(1978)	57(1982)
4	29(1954)	33(1958)	29	54(1979)	58(1983)
5	30(1955)	34(1959)	30	55(1980)	59(1984)
6	31(1956)	35(1960)	31	56(1981)	60(1985)
7	32(1957)	36(1961)	32	57(1982)	61(1986)
8	33(1958)	37(1962)	33	58(1983)	62(1987)
9	34(1959)	38(1963)	34	59(1984)	63(1988)
10	35(1960)	39(1964)	35	60(1985)	平成1(1989)
11	36(1961)	40(1965)	36	61(1986)	2(1990)
12	37(1962)	41(1966)	37	62(1987)	3(1991)
13	38(1963)	42(1967)	38	63(1988)	4(1992)
14	39(1964)	43(1968)	39	平成1(1989)	5(1993)
15	40(1965)	44(1969)	40	2(1990)	6(1994)
16	41(1966)	45(1970)	41	3(1991)	7(1995)
17	42(1967)	46(1971)	42	4(1992)	8(1996)
18	43(1968)	47(1972)	43	5(1993)	9(1997)
19	44(1969)	48(1973)	44	6(1994)	在学中
20	45(1970)	49(1974)	45	7(1995)	〃
21	46(1971)	50(1975)	46	8(1996)	〃
22	47(1972)	51(1976)	47	9(1997)	〃
23	48(1973)	52(1977)	48	10(1998)	卒業予定
24	49(1974)	53(1978)	49	11(1999)	〃
25	50(1975)	54(1979)	50	12(2000)	〃

# FROM SHIKI

●志木だより

## ◆ 卒業式 ◆

3月23日(日)第47回卒業式が挙行政され、331名の卒業生を送り出した。推薦学部は文学部20名、経済学部95名、法学部法律学科48名、法学部政治学科48名、商学部16名、医学部7名、理工学部47名、総合政策学部27名、環境情報学部21名、その他に辞退が2名あった。優等賞9名、皆勤賞47名、精勤賞56名の賞状授与の他、卒業40周年記念証の贈呈も行われ、7期卒業生山添嘉隆、原田稔保、熊崎順次郎、多田毅、菅原武、海原芳雄、渡辺正、岩崎仁一、渡辺忠彦、山下整、清瀬清彦、木下晃一、市川司、小竹哲二、大山隆義、鈴木正治、石倉宗昌の各氏のご出席がえらえた。そして代表多田毅氏より本校の教育充実資金へのご寄付があった。

## ◆ “慶應志木の森” 植樹祭 ◆

11期の卒業生であられる吉田善三郎氏より昨年に引き続き慶應義塾へ山林約3.12haが寄贈され、それを記念して3月7日から3日間現地にて植樹及び森のセミナーが行われた。今回は鳥居塾長をはじめとして長島理事、鐵野校長、教員、生徒、父母、卒業生、日本大学育林研究室の学生、地元の関係各氏そして地元の高校生等々多数の参加のもとに行われた。

## ◆ 入学式 ◆

4月6日(日)鳥居塾長出席のもと第49回入学式が挙行政された。受験入学者は一般200名、帰国17名、内部進学は普通部5名、中等部32名の総勢254名が入学した。なお、入学志願者数は1,501名(内帰国は77名)であった。

## ◆ 教職員の移動 ◆

今年度もまた専任・講師・職員合わせて21名の新任および退職の方々がおられた。特に今春定年を迎えられた外国語の吉田様、理科の渡嘉敷様、職員の堀込さんそれぞれに個性豊かな方でした。

## ◆ 慶早戦の応援 ◆

5月31日(土)の第1回戦に1年生全員で応援に参加した(この日カルガモが11羽誕生)。ちなみに5-3で勝ち、その勢いをかって2回戦にも勝利、9シーズン振りに優勝を果たした。

## ◆ 展覧会等鑑賞 ◆

7月3・4・5日学年毎にルーヴル展・東京博物館・映画(草刈り十字軍)・歌舞伎教室を鑑賞します。また、1年生は防災館見学も予定しています。

## ◆ キャンパス見学会 ◆

6月21日(土)理工学部見学会 各学年希望者

7月3日(木)湘南藤沢見学会 3年生全員

## ◆ 学部説明会 ◆

7月4日(金)文系各学部の説明会(三田518番教室)

# FROM SHIKI ●志木だより

## ◆主事就任にあたって◆

昭和41年4月希望に燃えて慶應義塾志木高校にやって来ました。19期生が同窓ということになります。以来31年という歳月が流れました。最初のうちは授業もしどろもどろで、生徒諸君はよく我慢してつき合ってくれたと思います。年に3・4回は授業を放棄し、グラウンドでソフトボールとかサッカーとか楽しみました。放課後、目黒まで拉致されボーリングをしたことも記憶しています。若い頃は、生徒諸君とこういうつき合いをしたものです。10年後、生徒の叔父さんの年齢になりました。授業もある程度自信が出来、余裕がでてきました。また、自分ではいいアドバイザーとして接してきたつもりですが、当時の生徒諸君適切な指導が出来たでしょうか？ 20年後、父親の年齢になりました。この頃が一番怖かったのではないのでしょうか。自分の子供と区別がつかず手とんだこともあったと思います。ゴメンね！そして30年後の今、まろやかになりました。というのは多分嘘でしょう。頑固になりました。気が短くなりました。

平成9年4月大きな転機がおとずれました。主事を務めることになったのです。2ヵ月程経過した今、この30年いかに楽しめてきたかが分かりました。歴代の主事に敬意を表すのみです。自分に務まるのだろうか、と考える毎日でした。しかし、多くの方々の支持を受けている以上弱気では済みません。自分の力の及ぶ限り精一杯努力する覚悟です。皆様のご協力をお願いします。

さて、来年（平成10年）創立50周年を迎えます。記念式典は秋9月26日（土）を予定しています。記念事業として合宿所の建設、図書館の増設、教室の増設、クロカンコースの充実、野火止用水の復活等々を考えています。これらは塾予算で解決する予定ですが、卒業生諸氏にお願いしたい事があります。新しい事業として「教育研究基金」を設けたいと思います。この資金として最低1億円欲しいのです。卒業生が1万人を越え、1人1万円寄付して頂けると丁度1億円になりますが、まだ親のすねかじり、あるいは仕事に就いたばかりで苦しいという方もいるでしょう。そこで、約半数の方々に1人2万円の寄付をお願いします。この基金により素晴らしい後輩が巣立ち、若い先生が力をつけてくれることでしょう。

もう1つお願いがあります。それは、20世紀に向けた志木高等学校の将来像です。中高一貫教育、男女共学、あるいは定員増等々考えられますが、私は今の形態（1学年250人6クラス）に固執しています。そして、全国各地からも有能な人材を発掘したいと思います。志木高等学校の将来像について卒業生諸氏にも色々な考え方があると思います。その貴重なご意見をお聞かせ下さい。お願いばかりになりましたが、私の挨拶に代えさせていただきます。

龍田 正浩

## 創立50周年記念誌についてのお願い

慶應志木高では、1998年に迎える創立50周年の記念誌の準備を進めています。OB諸氏の全面的なご協力をお願いいたします。担当 志木高教諭 三義 英一 君（23期卒）

提供して頂ける資料や著書・図書類、また原稿を郵送などでお届け願える場合は宛て先を「志木会事務局 竹内」として下さい。

# 同期会だより

1・2期

慶應四季会・平成8年度定例会を終えて

平成8年11月22日(金曜日)、午後5時、初冬の日差しは早くも没し家路を急ぐ勤人で雑踏する街角は街路灯の灯火に包まれていました。

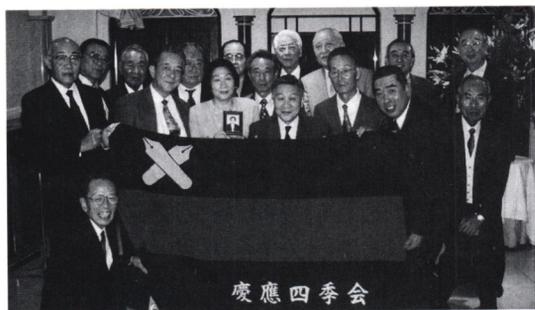
早くも会場の「Q.E.D.CLUB」には、幹事諸君の顔が並んでいました、少し気後れするほど格調の高い構えをしたメンバズクラブでしたが、玄関で支配人の「仙石君」の出迎えを受けて安心しました。

今回は都合の悪い方が多くⅠ期11名・Ⅱ期7名・ゲスト1名となりました。定刻、ほぼ全員が揃ったところで開会を致しました。

開会に先立ち本年故人となられた、田中久雄君(Ⅰ期)、新井清平君(Ⅱ期)、原田 実君(Ⅱ期)のご冥福を祈って、出席者全員で「黙祷」を捧げました。桜井(英)君より[志木会]の近況報告、平成9年11月30日(日曜日)に開催される「第3回志木会総会」に参加の呼びかけがありました。薮田幹事の開会の辞、乾杯で懇談に移りました。

仙石君の心尽くしのご馳走の山と、豪華な会場に流れる、井上君の弾く妙なるピアノの旋律に聴き惚れ、本当に素晴らしい雰囲気の中で同窓会をさせていただきました。

恒例の藤井応援団長の指揮で「若き血」を全員で大合唱の後、午後8時Ⅱ期の鴻田幹事の閉会の辞で散会を致しました。



当日の出席者(順不同・敬称略)

[Ⅰ期] 井上栄一、今井義夫、大谷 照、  
神山 尉、菊地誠之助、栗田睦弘、

桜井英太郎、龍野和久、中込 旭、  
藤井 淳、薮田勝久

[Ⅱ期] 浅川 浩、嵐田三郎、鴻田一章、  
仙石正夫、田中 実、忽滑谷岱司、  
花井良文

[ゲスト] 田中未亡人

## 11期遊志会

本年度の活動状況は次の通りです。(敬称略)

- 2月19日(水)新年会 於:港区芝浦「牡丹」  
出席者  
来賓恩師(7名)  
鐵野善資 野口福次 奥井泰夫 建部勇之助  
齊藤 顕 高山 弘 山田忠雄



会員(31名)

相澤 武 市川 清 池田信彦 入山利彦  
石井信光 小川 誠 大海渡嘉夫  
片柳利隆 菊本宏一 北原光夫 鴻田益孝  
称原幹雄 高木正泰 高木夫人 武田哲夫  
内藤 晋 中川誼美 西松 實 野村 昭  
灰田公彦 服部尚弘 藤井祥彦 福原隆史  
馬淵祥宏 馬淵夫人 増山隆史 村木善郎  
森村陽一 望月 洋 山中楯機 吉澤伸二

(幹事 増山雅久)

- 5月21日(水)若手落語家を育てる会  
於:日本生命江戸橋ビル5階

出演者 立川ワコール(立川談志門下)

ワコール君は、昭和63年(経)慶應義塾史上初めての落語家第一号として本格的な古典落語を志す一方、ミッキーカーチス氏のアドバイスもあって、映画出演にも意欲的に取り組んでいる。

現在、本業の落語の他、タップダンス、シナリオ制作等、余技の修練にも力を入れている毎日

である。各方面から寄せられる期待は大である。  
(幹事 西松 實)

出席者 (34名)

大海渡嘉夫 大海渡夫人 鴻田益孝  
小川 誠 桜庭康碩 坂本照夫 渋谷哲夫  
滝 啓二 滝夫人 田島啓一 西松 實  
馬淵祥宏 馬淵夫人 吉澤伸二  
一般参加 20名

3. 7月5日 (土) サンセットディナーパーティー  
於：サザンクロスリゾート

同時開催

(1) 第54回ゴルフコンペ

於：サザンクロスCC

(2) クルージング (フィッシング体験)

(幹事 大海渡嘉夫)

(ゴルフ幹事 原 孝夫)

4. その他の予定

9月末 (京都にて音舞台)

(幹事 内藤 晋)

10年1月 健康サロン

(幹事 大海渡 嘉夫)

(馬淵記)

13期

13期の集い

平成9年6月14日 於六本木

貴奈にて素晴らしい会でした。2時より7時ごろまで  
建部先生、斎藤先生、後藤先生ご出席頂きました。出席者の顔を思い出せますか。

安達允彦	阿部鴻平	飯島 智	池田義哉
石川忠久	円城寺昭弘	岡本 一	岡本経世
香川正典	神谷 修	川村知重	木暮航一
佐久間岬一	椎野開八郎	清水武寿	菅谷敬臣
鈴木健雄	鈴木 剛	鈴木英樹	鈴置暁夫



田中良忠	高知尾勲	高橋成太郎	千葉宗雄
塚田宣文	寺島厚二	都筑邦彦	中村直昭
信川健介	林 誠	平峯義和	福地広彦
古川充洋	前原広徳	松井高陽	丸地能弘
三上 晃	水上 宏	森田旦一	森本純生
八木橋洋	横溝健之	吉田雄二	山田益弘

(敬称略)

13期の会として毎月第四木曜日 6時より『貴奈』にてシキの会として行います。港区六本木3-13-12 03-3478-1678 (山田益弘君のお店) 会費3000円  
誰かが居ますので出張の時でもスケジュールを合わせてご出席を。

(寺島記)

30期

中畑 淳ピアノリサイタル

(志木会30期 昭和54年度卒)

お屠蘇気分も拭い去れぬ1月17日 (金)、津田ホールにおいて、ピアニスト中畑淳が創造する世界に浸り、月並みな言葉だが、心身共に満たされ豊かな気持ちでホールを後にした。

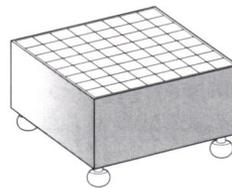
そして、この時期 (年始) にリサイタルを開くための準備、研鑽を押し量り、ピアノへの情熱に感動しながら、より楽しい、より大きな世界を描きながら多くの方々が次回を期待しながら帰路に着いた。

門外漢が論ずることを憚りますが、選曲・組合せなどの演出はピアノファンを魅了させたの一言に尽きる。更にアンコール曲として演奏された、ショパンの練習曲OP10-3 (別れの曲)、続いてこのコンサートの最後の曲、リストの夢は、高音部を極細なタッチと極致の技術は、これこそ中畑淳の音の世界、その世界へ聴衆すべての人が引き込まれ、一体となりピアノを楽しんでいた。私もその幸せを共有させて頂いた一人であった。次回を楽しみにするばかりではなく、在校生や卒業生に楽しむ機会を創ることも私の責任と言うよりは、熱い感動をより多くの塾生・塾員に体験させたいと思いつけております。

拙文ではありますが、ピアニスト中畑淳の御紹介と、今後の御活躍として感動をお祈り申し上げながら結びといたします。

慶應志木高 体育科 後藤

## 文化部NOW | 第2回



### 囲碁・将棋部長 松本康男

近年、囲碁・将棋部が熱い。平成8年度もそうであった。

高校の将棋大会で、一番規模が大きいのが、高校文化連盟の主催する全国高等学校将棋選手権大会である。出場者数は二百数十名にもものぼるので、県内4箇所に分れて地区予選がおこなわれる。ベストエイトが県大会に出場し、リーグ戦で優勝者が決定する。平成8年5月18日(土)、慶應志木高の古田龍生が、この棋戦を制して優勝した。実は、個人戦での三年連続の快挙であった。埼玉県での新記録である。

さらに、翌日5月19日(日)同大会の団体戦でも慶應志木高校が優勝した。三年生の小松、宇野、一年生の永井の三名のメンバーだ。これで、全国大会への出場は、個人戦も団体戦も我が校が独り占めしてしまった。(全国大会は8月5～6日北海道で開催されたが、双方とも二日目に残れなかった。)

6月17～18日の二日間にわたって行われた全国高等学校将棋竜王戦大会埼玉県大会のトーナメントで、古田が優勝した。(全国大会は8月下旬に九州で開催されたが、彼のベストエイト入はならなかった。)

10月6日(日)埼玉県高等学校将棋王位戦で、またもや、古田が優勝した。これによって、かれは、埼玉県将棋三冠王に輝いた。これも新記録のようだ。

他方、囲碁部門では、今井悠生が5月に行われた全国高等学校囲碁選手権大会埼玉県大会で第三位に入り、埼玉県代表チーム(男子2名+女子1名)のメンバーとして、8月の全国大会(北海道)に出場した。

ところで、平成9年6月16日全国高等学校将棋竜王戦大会埼玉県大会で、永井健一郎が今年の優勝を遂げた。この原稿は、その優勝の日に、その喜びの中で書いたものである。>

## 中年健康談 | 第3回

### 中年男性と肝臓病



#### 小豆沢病院 院長 石川 徹 (23期卒)

この数年、日本における肝硬変、肝臓癌による死亡率が急増しています。特に50歳代60歳代の男性の死亡率が高いのが特徴です。芸能人でいえば石原裕次郎も渥美 清もそうでした。肝硬変、肝臓癌の原因としてB型やC型の肝炎ウイルス感染やアルコールの影響が考えられています。

最近ではほとんどの検診でGOTやGPTといわれる血液検査が行なわれていると思います。皆さん方の中にも異常値を指摘された方がおられるかもしれません。この数値が高いほど異常なわけですが、肝臓病の場合、血液検査で異常値がでて、また病状がかなり進んでも「自覚症状」はほとんどないという特徴があります。

わたしの病院にも病状がひどくなって初めて受診するかが時におられます。お話を聞くと「以前から検診の度に肝機能障害とはいわれていたのですが、仕事は忙しいし、とくに自覚症状もなく元気だったのでそのままでした」とおっしゃられます。「もう少し早く受診していてくれたらこんなに肝臓病を悪くすることはなかったのに」と残念でなりません。

B型やC型の肝炎ウイルスに感染しているかどうかは血液検査でわかります。アルコールによる脂肪肝などの障害も血液検査と腹部の超音波検査でわかります。いずれも簡単な検査です。働き盛りの皆さん方のなかで、もし検診で肝機能障害を指摘されたけれども精密検査を受けていない方がおられるとしたら、億劫がらずに病院を受診なさってください。あなた自身とご家族のため、そして社会のために。

# 同窓会名簿担当からのお願い

## ●名簿の情報をFAXで送って下さい。

- 今回同封した「名簿入力用データ」を必ず学校に送って下さい。

あなたの情報を待ってます!!

- 変更のない方も新しい索引を作る為是非お送り下さい。

## ●転居先不明者の消息を御存知の方、出来るだけ多くの方に同窓会の案内状をお送りしたいので是非下記志木高の竹内さんまで連絡を下さい。

### 連絡先

〒353 志木市本町4-14-1

慶應志木高校 竹内富美子 宛

TEL (048) 471-1361

FAX (048) 474-3008

又は、各期幹事へ8月末までに

## ●他校に負けない内容の濃い名簿を作成する為、皆様の御協力をお願い致します。

同情するなら広告をくれ!!

◎ 恵まれない同窓会名簿に

# “愛の広告”を!!

- 1 申込み用紙に自分の名前とサイズを記入する
- 2 FAXでも郵送でも良いから今すぐに申し込む

これであなたもオトナの仲間入り。

明るい老後が約束されました。

※広告代金は名簿作成の 要な源資の1つです。

## 編集後記

そろそろ、真っ当な文章の書ける会報担当の下働きが欲しい今日この頃です。  
若いと思っていたらもう40半ば……。  
今回は是非30代の君に譲りたい! (N)

## 慶應志木会会報 1997(春・夏) ●vol.17

平成9年7月5日発行  
発行 慶應志木会(慶應義塾志木高等学校同窓会)  
〒353 志木市本町4-14-1  
発行人 櫻井英太郎  
印刷 (株)精興社